

1日

場の観察から新たな仮説を立て、事業・商品開発の停滞から脱却する

NEW

詳細は  
セミナーID

JMA152450

検索

12

## 新価値創造・真需要発見のための 観察力向上フィールドワークショップ ～渋谷の今を観察する～

(旧セミナー名:観察力向上ワークショップ)

対象

- 初めて新事業開発・新商品開発に携わる、若手・中堅社員の方々
- 本質的なニーズを見つける目を養うための基盤を身につけたい方
- 新たな価値を生み出すプロセスを学び、そのための観察・仮説立ての方法を実体験で学びたい方

### ねらい・特徴

本セミナーでは、**新価値創造の方法論**「Foresight Creatoin」※の中から、新たな価値を発掘し、提供するための「観察力」「仮説生成力」を**理論と実践の両方から獲得していきます**。

※「Foresight Creatoin」とは、大阪大学フォーサイト(株)代表取締役の松波晴氏が行動観察を発展させて開発した、新価値創造の方法論です。

午前は**新価値創造の方法**を学び、午後は「**フィールドワークによる事実収集**」と「**グループワークでの仮説生成**」を実践します。

今の自分もお客様も気づいていない、新たな価値・本当のニーズを見つけましょう！

### 会期・開催地

会 場(東京) 2024年 2月 9日(金)  
2024年 7月 開催予定  
2024年10月 開催予定  
2025年 2月 開催予定

### 講 師 (敬称略)

加藤 夏来 大阪大学フォーサイト株式会社 プロジェクトマネージャー

### 参加料 (税込)

日本能率協会法人会員:77,000円／1名  
会員外:89,100円／1名  
(注1)テキスト(資料)費が含まれております。  
(注2)23年度開催分につきましては事務局にお問い合わせください。



### このような課題をお持ちの方へ

- 事業開発・商品開発のノウハウを知らずに「なんとなく」でここまで来てしまった…
- なかなか新しい価値の作り方の要領を得ない、考え方がいまいち分からない…
- 「たぶん」「きっと」の仮説立てではなく、事実に基づいた仮説立てを行いたい…
- すでに売れるもの・良いものは世の中にあふれている中で、どうやって顧客に新しい価値を提供すればいいだろう…
- 「答えのない仕事」を進めていくためには、どのように考え、行動すればいいのか…

### ご受講者様のセミナー受講動機(一例)

- 手探りで実施している新たな商品開発をするための発想法を、体系立てて知りたいため。
- 仮説検証の経験やノウハウが不足しており、知見を得たいと思ったため。
- 商品開発を業務で行っており、日頃から仮説設定や観察を心掛けてはいるが、効率や効果の面で自信が無く、観察のコツのようなものを得たいと思ったため。

### ご受講者様のセミナー内容の活かし方(一例)

- 今関わっている新規事業創出のプロジェクト
- 社内での意見出しや、商品案の構想
- 学んだコツなどを事業開発に活かし、また学んだことをメンバーへ共有してチーム全体の「観察力」の底上げを図りたい。

### プログラム

(昼食12:30～14:30※)

時間	1日
9:30	<div><div>1. 新価値創造の方法論 概要</div><div>講義+ミニワーク</div><div>●新価値創造方法論 「Foresight Creatoin」を通じて、新しい価値を生み出すためのプロセス、必要なコンピテンシーを理解する</div><div>2. 事実を集める</div><div>講義+ミニワーク</div><div>●事実収集に必要なスキルを演習を通じて学ぶ</div><div>3. 新しい仮説を立てる</div><div>講義+ミニワーク</div><div>●仮説生成に必要なスキルを演習を通じて学ぶ</div></div>
17:00	<div><div>4. 場の観察(ランチ・休憩含む) / Fact 収集実践</div><div>フィールドワーク</div><div>●午前中の学びをもとに、事実収集を実践する</div><div>5. 新たな仮説を立てるワーク / Insight 創出実践</div><div>グループワーク</div><div>●午前中の学びをもとに、仮説生成を実践する</div><div>6. 発表・振り返り</div><div>発表</div><div>●フィールドワーク・グループワークの結果をプレゼンする</div><div>●本日の学びを振り返る</div><div>※昼休みは12:30～14:30でご自由にお取りください。当日講師からの説明もごさい。</div></div>